



## 本当の友達

学校では、同級生のことを「友達」と呼ぶことが多いのですが、本当の「友達」とは、どんなもの  
でしょうか？

私は、次のように考えています。

ご自身の「友達像」を思い浮かべながら、以下の項目をチェックしてみてください。

- お互いに良い所が分かって、認め合える。
- 相手がうれしいとき、自分もうれしい。
- 自分がうれしいとき、一緒に喜んでくれる。
- 相手がつらいとき、何かしてやりたいと思う。
- 自分がつらいとき、力になろうとしてくれる。
- 相手のために、間違っていることを注意できる。
- 自分に悪い所があれば、自分のために注意してくれる。
- 一緒にいるときに、悪いことはしない。
- 一緒に、良いことや自分たちのためになることや本当に楽しいことを、力を合わせてできる。
- 一緒にいるときに、他の人の悪口を言わない。
- 一緒にいると、優しい気持ちになれる。

本当の友達は、案外少ないものです。小学生には、もしかしたら、まだいないかも知れませんが、  
小学生の発達段階としては、まだ難しい面もあるでしょう。

大人になると、小学校時代からの友達は希です。私自身、現在多くの友達がいますが、そのほとん  
どが、古くても高校時代以降の友人ですし、同年齢とは限りません。学生時代に苦楽を共にした同級  
生や部活動の先輩・後輩、これまでの勤務校で出会った同僚や、担任学級の子供たち（現在は全て成  
人）、市民センター勤務時に出会った方々、趣味のバンド仲間などで、皆、私の生活に潤いを与えてく  
れたり、喜びを分かち合ったり、時には支え合うことのできる掛け替えのない存在です。

お互いに高め合い、励まし合える友達は、人生の宝物です。

小学生にとって本当の友達は、これから長い人生の中で慌てずじっくりとつくっていくものです。

子供たちは、小学校で偶然出会った仲間と共に、仲良くふれ合ったり、時にはぶつかったりしながら  
学んでいます。学校では、お互いにあくまでも他人としての礼儀をわきまえ、尊重し合いながら、  
今後の対人関係や社会性の基礎を身に付けることができるよう指導して参ります。

..... 切り取り線 .....

学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと など

2022年1月14日（ ）年（ ）組 児童氏名